

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【公開番号】特開2007-251962(P2007-251962A)

【公開日】平成19年9月27日(2007.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2007-037

【出願番号】特願2007-95999(P2007-95999)

【国際特許分類】

H 04 N 5/91 (2006.01)

H 04 N 7/167 (2006.01)

H 04 N 7/173 (2006.01)

G 11 B 20/10 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/91 P

H 04 N 7/167 Z

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 5/91 Z

G 11 B 20/10 H

G 11 B 20/10 D

G 11 B 20/10 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月15日(2008.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像情報または音声情報を含むデジタル情報をスクランブルして送信するデジタル情報送信装置において、

前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを生成する情報生成手段と、

前記映像情報または音声情報をスクランブルするスクランブル手段と、

スクランブルされた前記映像情報または音声情報、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報を送信する送信手段とを備え、

前記コピー制御情報と前記第2の制御情報は、組み合わせにより、コピーを禁止する第1の状態と、暗号化して1世代のコピーを許す第2の状態と、暗号化して無制限のコピーを許す第3の状態と、暗号化することなく無制限のコピーを許す第4の状態とを示す情報であることを特徴とするデジタル情報送信装置。

【請求項2】

請求項1に記載のデジタル情報送信装置において、

前記デジタル情報はデジタル放送信号であることを特徴とするデジタル情報送信装置。

【請求項3】

映像情報または音声情報を含むデジタル情報を送信するデジタル情報送信方法において、

前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを生成し、前記映像情報または音声情報をスクランブルし、

スクランブルされた前記映像情報または音声情報、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報をデジタル情報として送信し、

前記コピー制御情報と前記第2の制御情報は、組み合わせにより、コピーを禁止する第1の状態と、暗号化して1世代のコピーを許す第2の状態と、暗号化して無制限のコピーを許す第3の状態と、暗号化することなく無制限のコピーを許す第4の状態とを示す情報であることを特徴とするデジタル情報送信方法。

【請求項4】

請求項3に記載のデジタル情報送信方法において、

前記デジタル情報はデジタル放送信号であることを特徴とするデジタル情報送信方法。

【請求項5】

スクランブルされた映像情報または音声情報を含むデジタル情報を受信するデジタル情報受信装置において、

前記デジタル情報には、前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを含み、

前記デジタル情報を受信する受信手段と、

受信した前記デジタル情報に含まれる前記映像情報または音声情報をデスクランブルするデスクランブル手段と、

受信した前記デジタル情報から、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報を検出する検出手段と、

前記検出手段によって検出された前記コピー制御情報と前記第2の制御情報との組み合わせにより前記映像情報または音声情報の記録の制御を行う制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報の組み合わせにより、コピーを禁止する第1の状態と、暗号化して1世代のコピーを許す第2の状態と、暗号化して無制限のコピーを許す第3の状態と、暗号化することなく無制限のコピーを許す第4の状態とを制御することを特徴とするデジタル情報受信装置。

【請求項6】

請求項5に記載のデジタル情報受信装置において、

前記デジタル情報はデジタル放送信号であることを特徴とするデジタル情報受信装置。

【請求項7】

スクランブルされた映像情報または音声情報を含むデジタル情報を受信するデジタル情報受信方法において、

前記デジタル情報には、前記映像情報または音声情報をコピーすることを許すか否かを示すコピー制御情報と、前記映像情報または音声情報の保護を行うかどうかを示す第2の制御情報とを含み、

前記デジタルを受信し、

受信した前記デジタル情報に含まれる前記映像情報または音声情報をデスクランブルし、

受信した前記デジタル情報から、前記コピー制御情報と前記第2の制御情報を検出し、前記検出された前記コピー制御情報と前記第2の制御情報との組み合わせにより前記映像情報または音声情報の記録の制御を行い、

前記コピー制御情報と前記第2の制御情報は、組み合わせにより、コピーを禁止する第1の状態と、暗号化して1世代のコピーを許す第2の状態と、暗号化して無制限のコピーを許す第3の状態と、暗号化することなく無制限のコピーを許す第4の状態とを有することを特徴とするデジタル情報受信方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載のディジタル情報受信方法において、

前記ディジタル情報はディジタル放送信号であることを特徴とするディジタル情報受信方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ディジタル情報送信装置、ディジタル情報送信方法、ディジタル情報受信装置およびディジタル情報受信方法